

自動車学校跡地を利用して工場を再開 ～『名取市復興工業団地』～

【 宮城県名取市下余田地区 】

名 称 : 名取市復興工業団地
所 在 地 : 宮城県名取市下余田字中荷440番1の一部他
種 別 : 仮設工場及び倉庫
延床面積 : 4,559㎡
入 居 者 : 製造業、建設業、小売業水産加工業、自動車整備業等
区 画 数 : 16区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て13棟
事業開始 : 平成23年11月1日
完 成 : 平成24年2月23日
供用開始 : 平成24年2月23日

仙台市の南方に位置する宮城県名取市は、仙台のベッドタウンとして発展してきた地域である。市内の閑上地区は、閑上港で水揚げされる水産物の加工のほか、仙台市に隣接する郊外型の製造業の立地が進んだ地区であったが、津波による甚大な被害を受け、沿岸地域の水産加工業者、製造業者を始めとして多くの建物・事業所が被災した。

名取市は、こうした水産加工業者や郊外型の製造業者の再生を図るべく、市内の自動車学校跡地を利用して、事業再開に必要な工場・倉庫を仮施設整備事業により整備することを計画し、中小機構に仮施設整備を要望した。

これらの施設は、平成24年2月23日に完成した。

